

令和5年5月市議会臨時会

市長提案説明

上田市

本日ここに、令和5年5月市議会臨時会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては、公私ともに御多忙の中、御出席を賜りまして誠にありがとうございます。

今回、臨時会をお願いいたしましたのは、原油価格や物価高騰等の負担感が大きい低所得世帯への支援を目的とした施策を速やかに進める必要があることから、所要の予算の補正について御審議いただくためであります。

さて、国では、長期化する物価高騰の負担感を特に感じやすい低所得世帯の方々や、子育て世帯の方々の生活を支えるなどのため、「令和4年度一般会計新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価高騰対策予備費」の中から、総額2兆2千億円余を支出することについて、去る3月28日の閣議で決定しました。

この予算においては「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を1兆2,000億円増額するとともに、「子育て世帯生活支援特別給付金」支給のための1,551億円などが計上されています。

これを受け、市におきましても物価高騰対策といたしまして令和5年度5月補正予算において、総額7億900万円の予算を計上し、食料品等の高騰によりさまざまな困難に直面されている低所得世帯の方々を対象として補正予算を計上いたします。

それでは、今回、補正予算に計上した事業の概要について申し上げます。

まず、「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金」につきましては、電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯である住民税非課税世帯や家計急変世帯に対して、家計への負担軽減を図るために、1世帯当たり3万円相当を給付するもので、総額5億2千510万円を計上いたしました。給付の対象となる世帯は、1万7千世帯を見込んでおります。

なお、給付までのスケジュールですが、住民税非課税世帯に対しましては、申請書や給付の案内を送ります。

また、家計急変世帯に対しましては、窓口などで申請受付を行い、どちらも7月下旬から給付できるよう調整を図ります。

次に、「子育て世帯生活支援特別給付金」につきましては、食費等の物価高騰に直面し、影響を特に受ける低所得のひとり親世帯、ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯や家計急変世帯の生活支援を行う観点から、児童1人当たり5万円を給付するもので、総額1億8千390万円を計上いたしました。

この事業の対象児童は3,600人を見込んでおり、令和4年度中に実施した子育て世帯生活支援特別給付金の支給対象者等へは、申請不要で5月末から順次支給を開始します。

また、家計が急変した世帯等に対しては、窓口等での申請受付を行い、できる限り速やかな支給を目指してまいります。

以上、今回提案いたします案件の概要等を申し上げます。

提出案件の内容につきましては、担当者から説明いたしますので、よろしく御審議を賜りますようお願い申し上げます。